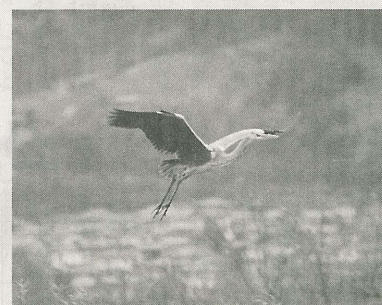
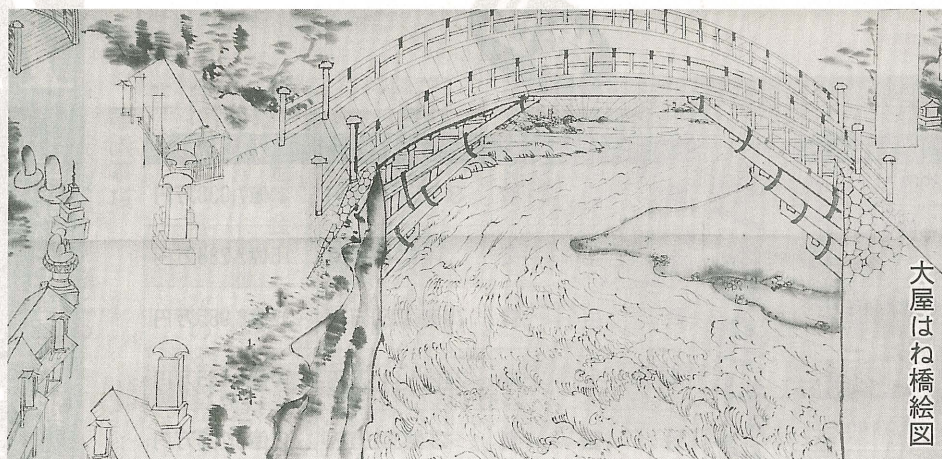


- 上田市役所 (TEL 24100) (FAX 24100)
- 市政提言電話 (TEL 25239)
- 市政提言FAX (FAX 25111)
- 市長への電子メール
mayor@city.ueda.nagano.jp
- インターネット上田市のホームページ
URL <http://www.city.ueda.nagano.jp/>



目次

広報うえだ	1
情報うえだ	4
保健ガイド	10
教育うえだ	11



大屋はね橋絵図

苦難を乗り越え、幾度も架橋



現在の大屋橋

橋を歩こう 26

シリーズ

大屋橋(大屋・丸子町)千曲川



手前が大石橋。奥が大屋橋



しなの鉄道大屋駅から歩いて数分のところにある大屋橋。この橋には、度重なる苦難を乗り越え、橋の建設に力を注いだ先人たちの歴史がある。

いつから大屋橋が架けられたかはわからないが、元禄のころから記録にあらわれるそうだ。しかしひとたび洪水が起これば、橋は跡形もなく流されてしまい、何度も架橋が続けられていたようだ。

慶応3年(1867)には、不安定な橋と交通量の多さを解決したいと、堀村の山辺忠七が私財を投じて「はね橋」を架けた。ところが渡り初めの日、もの珍しさにつめかけた群衆を支えきれずに落橋するという大惨事が起きてしまった。

その後、舟橋・木橋などを経て、明治26年には長さ75間(136メートル)の永久橋が架けられるが大洪水で橋脚を流失。急ぎ架けられたつり橋も1か月ほどで流されてしまった。そして、開業した大屋駅(明治29年)と丸子や岡谷の製糸輸送等交通の重要性を考え、駅の南側に新しく道路をあげ、レンガ積み(底部はコンクリート)の橋台を持つ丈夫な橋を明治35年に建設。これにより大屋橋が流失することがなくなった。

昭和4年には、鉄橋が架けられた。大屋や周辺町村の人びとは、たいへんな喜びようで、一般の見物人は5万人を数えたという。

何気なく渡ってしまいがちだが、架橋に奮闘した過去の歴史を思いながら、現在の橋(昭和48年に完成)を歩くと、感慨深い。

[参考文献…『年表で見る大屋の歴史』(大屋区誌刊行会)]

歳入

科 目	予算現額	収入済額
市 税	179億2,720万円	89億2,917万円
地 方 譲 与 税	4 億円	1 億1,670万円
利 子 割 交 付 金	1 億6,000万円	7,366万円
地方消費税交付金	11億5,000万円	8 億2,909万円
特別地方消費税交付金	4,000万円	0
自動車取得税交付金	2 億7,000万円	8,394万円
地 方 交 付 税	50億4,615万円	31億9,190万円
交通安全対策特別交付金	2,600万円	1,496万円
分担金および負担金	9 億8,994万円	4 億4,332万円
使用料および手数料	8 億1,651万円	4 億1,197万円
国 庫 支 出 金	42億7,240万円	7 億549万円
県 支 出 金	17億829万円	1 億9,508万円
財 産 収 入	31億867万円	3,888万円
寄 附 金	5,024万円	5,138万円
繰 入 金	10億2,628万円	6 万円
繰 越 金	4 億6,755万円	4 億9,518万円
諸 収 入	28億1,573万円	1 億580万円
市 債	92億7,460万円	5 億5,360万円
歳 入 合 計	495億4,956万円	162億4,018万円

※国庫支出金、県支出金、繰越金および市債には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

歳出

一般会計は…

科 目	予算現額	収入済額
議 会 費	3 億5,721万円	1 億7,038万円
総 務 費	34億942万円	15億2,288万円
民 生 費	79億7,550万円	32億8,985万円
衛 生 費	24億8,442万円	10億4,455万円
労 働 費	3 億342万円	2 億2,295万円
農 林 水 産 業 費	33億4,854万円	13億2,467万円
商 工 費	32億201万円	24億5,514万円
土 木 費	155億2,565万円	26億1,586万円
消 防 費	10億974万円	6 億1,968万円
教 育 費	70億2,381万円	26億2,242万円
公 債 費	48億9,204万円	23億442万円
予 備 費	1,780万円	0
歳 出 合 計	495億4,956万円	181億9,280万円

※農林水産業費および土木費には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

12万市民の家計簿

平成10年度上半期（4月～9月）

市では、皆さんに財政状況を理解していただくため、毎年度上半期と下半期の2回、定期的に内容をお知らせしています。
今回は、平成10年度上半期の会計別収支状況、地方債現在高、一時借入金、市有財産の状況についてです（平成10年9月30日現在。万円未満は四捨五入してあります）。

特別会計は…

会 計 名	予算現額	収入済額	支出済額
土 地 取 得 事 業	3 億102万円	839万円	8,553万円
塩 田 有 線 放 送 電 話 事 業	8,353万円	2,028万円	2,149万円
国民健康保険事業	63億2,934万円	20億8,372万円	23億7,232万円
交通災害共済事業	4,629万円	4,905万円	1,680万円
福 祉 事 業 セ ン タ ー 事 業	9,742万円	3,031万円	3,749万円
老 人 保 健 事 業	106億6,623万円	41億9,432万円	44億700万円
農業集落排水事業	41億8,972万円	5,796万円	4 億4,595万円
同和地区住宅新築資金等貸付事業	1 億7,448万円	7,088万円	9,788万円
公共下水道事業	104億4,602万円	5 億1,313万円	29億7,528万円
駐 車 場 事 業	9,910万円	5,295万円	2,896万円
市街地再開発事業	22億9,948万円	18万円	5,125万円
合 計	347億3,263万円	70億8,117万円	105億3,995万円

※農業集落排水事業および公共下水道事業には、前年度繰越明許費繰越額を含む。

地方債現在高

一般会計	510億9,877万円
特別会計	297億1,845万円
（合計）	808億1,722万円

市 有 財 産

積 立 金	62億8,928万円
有価証券	1 億1,279万円
土 地	220万4,596㎡
建 物	31万6,783㎡
山 林	1,893万1,253㎡
住 宅	
（敷地）	23万6,463㎡
（建物）	6万9,706㎡

一時借入金

43億円

公営企業会計は…

※収益的収支	企業名	収入	支出
		（予算現額）	（予算現額）
		（収入済額）	（支出済額）
	産院事業	3 億295万円	3 億295万円
		1 億3,315万円	1 億2,671万円
	水道事業	20億7,168万円	21億2,051万円
		10億1,192万円	9 億5,918万円

※資本的収支	企業名	収入	支出
		（予算現額）	（予算現額）
		（収入済額）	（支出済額）
	0	1,200万円	
	0	582万円	
	18億1,780万円	28億7,921万円	
	1 億829万円	8 億6,409万円	

※収益的収支
事業の経常的な経営活動の収入支出を示すもの。
※資本的収支
将来の経営活動に備えて行う建設改良、現在の経営活動に用いられている施設に係る企業債償還金などの収入支出を示すもの。

※水道事業には、前年度建設改良費の繰越額を含む。

■問い合わせ 財政課（TEL235113）

ごみ減量再資源化施策 収支の状況をお知らせします

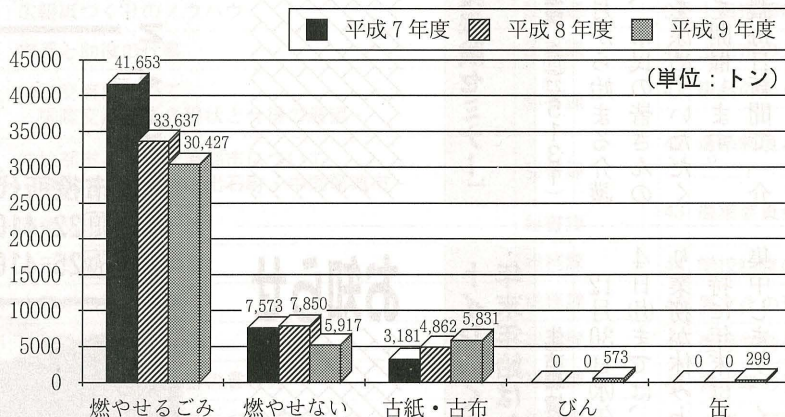
平成9年度（平成9年4月～平成10年3月）
のごみ処理経費・ごみ量の状況は次のとおりで
す。

引き続き、ごみの減量・再資源化にご協力を
お願いします。

問い合わせ

環境業務課 (TEL) 220666

■ごみ量の状況



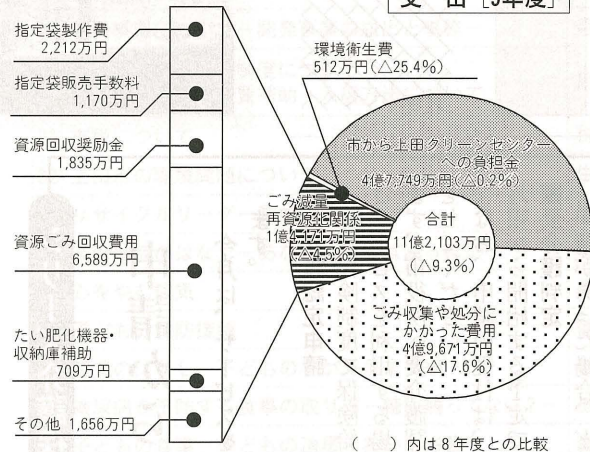
ごみ量の状況

平成9年7月から実施した「びん・缶」の資源回収により、燃やせないごみは約25%減量しました。「びん・缶」の回収量はあわせて872トンでした。

古紙類の回収も20%増となっています。引き続き資源回収にご協力ください。

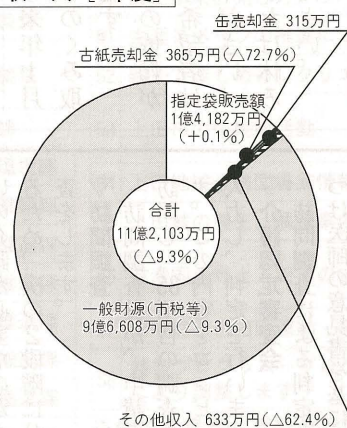
なお、『資源回収年間カレンダー』は12月1日付け「広報」に掲載してあります。ご覧ください。

ごみ減量再資源化関係 [内訳]



支出 [9年度]

収入 [9年度]



ごみ処理経費の状況

昨年度は、「びん・缶」の資源回収を実施し、ごみ処理の中でリサイクルに係る経費が増加してきました。ただし、古紙類の市況が依然低迷しているため、回収した資源がストックヤードに山積されている状況となっています。ぜひ、再生紙製品をお使いください。

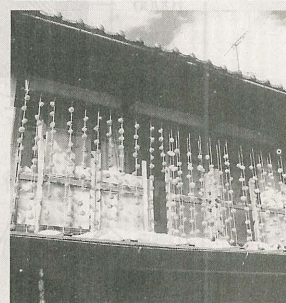
年末・年始のごみ収集・受け入れ

月 日	ごみの収集	クリーンセンター受け入れ
12月23日(水) 天皇誕生日	水曜収集地区	平常どおり
12月29日(火)	火曜収集地区	平常どおり
30日(水)	水曜収集地区	平常どおり
12月31日(木)	お休み	8:30~11:45
1月1日(金) 元日	お休み	お休み
2日(土)		
3日(日)		
1月4日(月)	平常どおり	平常どおり

※クリーンセンター受け入れ 午前の部 8:30~11:45
午後の部 13:00~16:00

※年末は、クリーンセンターの受け入れが込み合いますので、清掃は早めに済ませましょう。

ごみ減量・再資源化関係では生ごみた
い肥化機器の補助561基272万4千
円。資源回収収納庫30件436万9千円
の補助を行いました。
資源回収の奨励金は古紙類1486万
4千円、びん・缶の奨励金348万5千
円を交付しました。
ごみ減量アドバイザー制度が発足して
2年を迎え、生ごみた
い肥化機器の調査
やアドバイスなど地域に密着した活動を
展開しています。
このほか、今年9月には、ごみの減量・
環境保全のために取り組むお店などを
『上田市エコストア』として認定しまし
た。市でも、これらのお店の利用を推奨
しています(10月16日付け「広報」に、
認定店の名簿と取り組み内容を掲載して
あります)。



シリーズ介護保険③ 申請からサービス利用まで

今月は、サービスを利用するまでの手続きについて説明します。

■要介護認定申請

介護保険制度で保険給付を受けサービスを利用する場合は、まず、市役所へ要介護認定申請をしてください。

なお、申請の受付は、来年10月頃から開始する予定です。

■要介護判定

申請があった場合、どのくらいの介護が必要なのかを判断するため、次の2段階に分けて審査をします。

▽訪問調査

訪問調査員が、申請者宅等を訪問し、85項目の調査を行います。この内容をコンピュータに入力し、判定を行います。

▽介護認定審査会

訪問調査による判定と、かかりつけ医師の意見書を基に、医療・保健・福祉の専門家からなる介護認定審査会で審査をし、どのくらいの介護が必要なのかを判定します。

介護認定審査会で要支援、あるいは要介護Ⅰ・Ⅱと判定された場合は、保険給付によりサービスを利用できますが、自立と判定された場合には介護保険制度でのサービス利用はできません。

上小地域における介護判定の

公平化や事務の省力化、経費の軽減等を図るため、訪問調査および介護認定審査会は上田地域広域連合が行います。

■認定結果の通知

判定の結果を受けて、市が保険給付について認定し、本人に通知します。原則として、通知は申請を受けてから30日以内に行います。

審査結果に異議がある場合は、県に設置される介護保険審査会に不服申し立てができることとなっています。

■ケアプランの作成・サービスの利用

市から保険給付の決定通知が来たら、具体的にどんなサービスを受けるのかを決めるために、ケアプラン（介護サービス計画）を作らなければなりません。ケアプランの作成は本人でもできることとなっていますが、介護支援専門員という専門家が本人や家族と話し合いながら無料で行いますので、ご相談ください。

ケアプランが作成されますと、計画に合わせて実際にサービスを利用していただくこととなります。

■その他

『第1回上田市介護保険事業計画審議会開催』

平成12年4月から始まる介護保険制度の円滑な運営を図るため、各市町村では介護保険法により、介護保険事業計画を策定することが義務付けられています。

市ではこの事業計画を策定するにあたり、市民の皆さんや関係団体のかたがたのご意見やご要望をお聞きするため、15名の委員からなる「上田市介護保険事業計画審議会」を設置し、11月17日に第1回審議会を行いました。

審議会では、会長に宮下美生委員（上田市医師会長）を選任したほか、市から現在の高齢者福祉の状況、事業計画書に盛り込む主な内容等について説明し、ご意見をいただきました。

審議会は今後数回開催し、11年度中に事業計画を策定する予定です。

催し

「上田市介護保険セミナー」開催します

健康推進課 (TEL 23 51 31)

平成12年4月から始まる介護保険について、市民の皆さんの制度への理解を深めていただくため、講演会を開催します。

講師には信濃毎日新聞で「介護保険ガイド」（30回）を連載されていた上智大学助教授の栃本一三郎さんをお迎えし、『介護保険の上手なつかいかた』についてお話をいただきます。

老後を支える介護保険についていっしょに考えてみましょう。

▽とき 来年1月24日(日)午後2時～4時
▽ところ 上田市文化会館大ホール
▽入場 無料
▽駐車場 文化会館総合駐車場・上田合同庁舎駐車場
▽テレホンガイドうえだ関連情報

TEL 23 88 88 コード No. 420

お知らせ

トイレのくみ取り年末年始はお休み

生活環境課 (TEL 23 51 20)

12月30日(水)午後から来年1月4日(月)までは、トイレのくみ取り業務が休みとなります。

特に年末はくみ取りの依頼が集中します。くみ取り希望者は早めに業者にご連絡ください。なお、余裕のあるかたは休み明けにお申し込みください。

工業統計調査が実施されます

情報推進課 (TEL 23 82 41)

毎年、12月31日現在で工業統計調査を実施しています。年初の慌ただしい時期のため、製造業の皆さんにはたいへんご迷惑をおかけしますが、調査員が調査票を回収に伺いましたらご協力をお願いします。

年末年始の休業日

市役所（豊殿・塩田・川西支所）

12月29日(火)から翌年1月3日(木)まで、市役所の業務は休みになります。なお、戸籍の届け出（出生・死亡など）は、市役所宿直（本庁舎西側入り口）で扱います。また、自動交付機は、12月31日(木)から翌年1月3日(木)まで休止となります。

水道修理

水道管の凍結などの水道事故は、水道故障当番店へ（当番店がわからない場合は市役所宿直室（☎②④ 1 0 0）へお問い合わせください）。

公共施設案内・予約システム

公共施設案内・予約システムは12月29日(火)から翌年1月3日(木)まで休止となります。

各施設の年末年始の休業日

施設名	休業日
市民会館・サンワーク上田・相模閣	12月28日(月)～1月4日(月)
図書館	12月28日(月)～1月4日(月) (返却は、正面入り口左側の返却ポストへ)
市民の森スケート場	12月31日(木)～1月1日(金)
大星斎場	12月31日(木)午後 ～1月2日(金)午前
高齢者福祉センター(一般利用)	12月27日(日)～1月3日(日)
児童館・児童センター	12月29日(火)～1月6日(木)
アクアプラザ上田	12月28日(月)～12月31日(木)
室賀温泉ささらの湯	12月29日(火)～1月1日(金) 1月2日(土)～同3日(日)の 営業は10:00～17:00
池波正太郎 真田太平記館	12月29日(火)～1月3日(木) 12月28日(月)は機械設備の 定期点検のため臨時休館

※その他の施設の休業日は通常どおり
12月29日(火)～1月3日(木)です。

下り(別所温泉行き)		上り(上田行き)	
上田発	別所温泉着	別所温泉発	上田着
23:05	23:35	23:10	23:38
23:55	0:24	23:59	0:27
0:35	1:05	0:39	1:07
1:15	1:45	1:19	1:47
2:00	2:30	2:04	2:32
2:53	3:23	2:57	3:25

※臨時電車運行のため、22:53上田駅発の電車は運休となります。

上田交通では12月31日の深夜から元旦にかけて、別所線の臨時電車を運行します。ご利用ください。

2年参り
初詣

臨時電車を運行

北向観音

中小企業退職金共済 掛金補助交付申請を

商工課 (☎②⑤③⑤③⑤)

中小企業退職金共済制度は、国の援助を受けて運営されており、従業員が退職したときは、機構から退職金が支払われます。この制度に加入している事業主の皆さんには、市でも新規加入者の掛金の一部を補助します。該当される場合は次により申請してください。今年度から特定業種退職金共済制度（建設業・清酒製造業・林業）に加入している中小企業の事業主の皆さんにも掛金の一部を補助します。

▽対象者 平成7年2月以降新規加入した従業員の掛金を平成10年1月から12月まで納付した事業主。ただし、特定業種退職金共済については平成10年4月1日以降機構と新規契約を結び従業員が退職した事業主。▽申請 来年1月7日(木)～同20日(水)に商工課へ

■県内の改正最低賃金は：
「長野県最低賃金」が10月1日から改正され、最低賃金は日額5039円、時間額630円になりました。

▽問い合わせ 上田労働基準監督署 (☎②②②③③③③)

上田創造館1月の催し(☎②③①①①①)

■プラネタリウムの投影・冬の星空とほろろ星

民俗資料館・体育館が無料になります。

▽とき 来年1月4日(月)～10日(日)午前11時～(10日のみ)・午後1時30分～3時
▽入場料 小・中学生：110円、高校生以上の学生：210円、一般：260円

■おたや祭りの山車の展示

▽とき 来年1月17日(日)～31日(日)午前9時～午後5時

■折り紙教室

▽とき 来年1月23日(土)午前10時～午後1時
▽内容 干支のうさを折ろう
▽参加料 一人300円
▽参加方法 当日、会場で受け付け
▽持ち物 持ち帰り用の袋

■書割と引幕展(入場無料)

上小地方にある書割(芝居等の大道具のひとつ・背景の一種)と引幕を展示します。

▽とき 来年1月27日(水)～2月7日(日)午前9時～午後5時

■第2・4土曜日施設無料開放
来年1月9日と同23日は上小地域、小・中学生と同伴の保護者のかたは、プラネタリウム室・

介護保険に関するご意見、ご質問などございましたら、お気軽に介護保険担当までお問い合わせください。

▽健康推進課介護保険担当
(☎②③⑤①⑥①① E-mail: kenkos@city.nagano.jp)

usin@city.nagano.jp)
テレホンガイドうえた関連情報
(☎②⑤③⑤③⑤③⑤)
▽ホームページ(http://www.city.nagano.jp/kaigo/index.html)

パソコン教室

講座名	実施日	対象者	定員(先着順)	受講料	申し込み(電話で)
親子パソコン教室	1月9日(土)午前9時～正午	小・中学生の親子	20名	500円	1月5日(火)午前9時から
パソコン入門平日コース	1月12日(火)午前9時～午後4時	16歳以上の初心者	20名	1000円	1月5日(火)午後1時から
ブラインドタッチ三日間コース	1月14日(木)、21日(木)、28日(木)午後7時～9時	16歳以上の初心者	20名	5000円	1月6日(水)午前9時から
パソコン入門休日コース	1月17日(日)午前9時～午後4時	16歳以上の初心者	20名	1000円	1月10日(日)午前9時から
ワープロ「一太郎」コース	1月24日(日)午前9時～午後4時	16歳以上の初心者でキーボード・マウスを扱えるかた	20名	3000円	1月10日(日)午後1時から
表計算「エクセル」二日間コース	1月30日(土)、31日(日)午前9時～午後4時	16歳以上の初心者でキーボード・マウスを扱えるかた	20名	6000円	1月23日(土)午前9時から

ウィークエンドリサイクル1月の日程

回収時間は午前10時～正午（時間厳守）。家庭のびん、缶、古紙、古布が出せます。アルミ缶は、つぶして出しましょう。

1月9日(土)…西友秋和店、西友三好町店、Aコープコア塩田店
1月16日(土)…マツヤ上田インター店、やおふく上堀店
1月23日(土)…ジャスコ上田店、しおだ野ショッピングセンター

相談名	日時	会場など
法律相談 (予約制)	1月8日(金) 13:30~15:30 1月22日(金) 13:30~15:30	市役所 ②4100 生活環境課 (本庁舎1階)
土地建物相談	1月7日(木) 13:00~16:00	人権同和対策課 (南庁舎1階)
人権・悩みごと相談	1月6日(水) 13:00~16:00	農業委員会 (本庁舎2階)
農地問題相談	1月5日(火) 8:30~17:00	上田西武
行政相談	1月11日(月) 10:00~15:00	社会福祉協議会 (☎②8080)
心配ごと相談	毎週火曜日 10:00~15:00	社会福祉協議会 (☎②3082)
福祉よろず相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	上田商工会議所 (☎②4500)
法律相談 (予約制)	1月16日(土) 10:00~正午	
児童相談	毎週土曜日 13:30~15:30	
結婚相談	毎週水曜日 10:00~15:00	
法律相談 (予約制)	1月19日(火) 13:30~15:00	
保険年金相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	
市民相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	市役所 生活環境課 (本庁舎1階)
交通事故相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	福祉課 (☎②32000)
児童相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	福祉課 (内線1608)
母子相談	毎週月~金曜日 9:00~16:00	
高齢者職業相談	毎週月~金曜日 8:30~17:00	高齢者職業相談室 (上田パートサテライト内) (☎②8011)
保育・子育て相談 (電話相談)	毎週月~金曜日 9:00~16:00	子育て支援センター 南部保育園内相談室 (☎②3096)
保育・子育て相談 (面接相談)	毎週火・木曜日 9:00~16:00	

今月の納税

納期限12月25日(金)

- 固定資産税 (都市計画税) 3期
- 国民健康保険税 6期

便利で確実な口座振替のご利用を
テレホンガイドうえだ関連情報
(☎②8888コードNo.279)

12月は大気汚染防止 推進月間です

生活環境課 (☎②5120)

環境庁では、一年で最も大気汚染物質濃度が高くなる毎年12月を大気汚染防止推進月間として、大気の保全と地球温暖化防止を目的に広く皆さんのご協力をお願いしています。

今年のテーマは「大気をきれいにするための車とのつきあい方」。市では、重点事項としてアイドリング・ストップ宣言運動を推進しています。

は、車に貼るタイプのステッカーと実践方法のパンフレットを用意していますので、生活環境課、各支所の窓口までどうぞ。

別所温泉共同浴場 『石湯』が新しくなりました

別所温泉財産区 (☎③85750)

改築工事のため休業していた別所温泉『石湯』が12月22日(火)にオープンします。今回の改築により石湯は従来のイメージを保ちながら大きな気抜きをついた寺社建築様式の外観と、自然の岩をそのまま利用した湯ぶねを備えた、衛生的で安全な浴場

計量器無料精度診断 結果を発表します！

市では、11月1日の計量記念日に合わせ、病院や学校等で使用されている体温計、血圧計等の無料精度診断を実施しました。結果は次のとおりです。

なお、受検者全員に診断結果書を渡しました。また不合格器物については買い換えるか修理するよう指導しました。

▷実施期日 10月7日~11月10日 ▷実施会場
市役所計量検査室 ▷問い合わせ 商工課 (☎②3395)

■実施結果

器種	検査戸数	不合格戸数	率(%)	検査台数	不合格台数	率(%)
体温計	22	3	13.6	729	5	0.7
血圧計	23	1	4.3	120	1	0.8
合計	45 (実数27戸)	4	8.9	849	6	0.7

太郎山登山 解禁します

農林課 (☎②35124)

クマが出没したため、7月22日から禁止していた太郎山登山

に生まれ変わりました。真田幸村公隠しの湯の言い伝えを持ち、趣の増した石湯へ多くの皆さんのおいでをお待ちしています。なお、22日は午後3時からご入浴いただけます。

また、『石湯』『大湯』『大師湯』は年末年始も営業します。

▽通常入浴時間 午前6時~午後10時
▽休業日 第2・4火曜日
▽入浴料 100円

市税等の休日窓口を 開設します

収税課 (☎②35117)
国保年金課 (☎②35118)

市税および国保税・国民年金保険料の休日納付窓口を開設します。仕事の都合等で平日納付が困難な場合はご利用ください。

▽とき 12月19日(土)・同20日(日)・同29日(火)・同30日(水)午前8時30分~午後5時
▽ところ 収税課・国保年金課窓口

を、12月16日(水)から解禁します。太郎山一帯には、なおクマが生息しています。登山の際は鈴・ラジオ等携帯のうえ、じゅうぶんにご注意ください。

平成11年成人式は、会場が変わります

平成11年の成人式は次のとおり行います。

会場が中学校ごとに右の表の5会場になります、会場をお確かめのうえご来場ください。また、転入して来られたかたは、最寄りの会場にお越しください。

▷日時 平成11年1月15日(金)午後1時開場 ▷対象者 昭和53年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれたかた ▷その他 上田市内に住民登録をしているかたには、年内に案内状をお送りします。就学などで上田市外に住民登録をしているかたで、家族が上田市に住み、成人式に出席を希望する場合は、12月28日(月)までに生涯学習課へご連絡ください。 ▷問い合わせ 生涯学習課 ☎235103

■会場

中学校	公民館別地区	会 場
一 中	中 央 地 区	文化センターホール
二 中		
三 中	西 部 地 区	西 部 公 民 館
四 中	城南・川西地区	上田創造館ホール
六 中		
五 中	上野が丘地区	農村環境改善センター
塩田中	塩 田 地 区	モルティ塩田 (JA)

■講座日程 (10人の市民企画委員によるプログラム)

回	期日	時間	内 容	講 師	場所
1	2/6(土)	各回とも午後2時〜4時30分	「ほんとうに」豊かな暮らしや社会を実現するための思想とは	内山節さん (哲学者)	中央公民館大講堂
2	2/13(土)		農と食のいい関係—こだわり農業あれこれミニシンポジウム	上田かいわいでこだわり農業をされている皆さん	
3	2/20(土)		私たちの暮らしと産業廃棄物—県内の現状・課題・取り組み	関口鉄夫さん (県廃棄物問題研究会事務局長)	長野大 4-104 教室
4	2/28(日)		豊かな老いを求めて—高齢者協同組合が目指すもの	依田登夫さん (県高齢者協同組合副理事長)	
5	3/6(土)		子どもの心、大人の心—カウンセリングの現場から	松本文男さん (県カウンセラー協会会長)	
6	3/13(土)		生き方にこだわる人々を追いつけて—地域の実践家に学ぶ	須田治さん (フリージャーナリスト)	中央公民館大講堂
7	3/20(土)		おしゃべり激論会—豊かになってナニ?	参加者全員が講師です	

深刻化する環境問題や安全な食物と農業の問題、人生80年時代の仕事、心の問題などについてお話を聞き、豊かに生きるとはどういうことなのか、「豊かさ」の再生(ルネッサンス)について考えます。

生涯学習市民大学 講座「豊かサルネッサンス」

生涯学習課 (☎235104)

教育

▽定員 30人(ご都合のつく回のみ参加も可能です) ▽受講料 無料 ▽申し込み 平成11年1月29日(金)までに電話で生涯学習課へ

生涯学習市民大学公開講座 ダンベル体操で健康づくり

上野が丘公民館 (☎240659)

▽とき 12月26日(土)午後1時30分〜3時30分 ▽ところ 上野が丘公民館 ▽演題 「21世紀の高齢化社会に向けて ダンベル体操で健康づくり」 ▽講師 鈴木正成さん ▽当日の持ち物 ダンベルまたは3cm程度に丸めた週刊誌



鈴木正成さん

筑波大学体育学科系教授。テレビや講演活動などでダンベル体操による成人病予防を呼びかけている

長野県自作教育映画・ビデオ 作品コンクール作品募集

長野県視聴覚教育協議会
(☎026-23517437)

自分で教育映画やビデオを制作しているかたの発掘と技術の向上を目指し、学校教育及び社

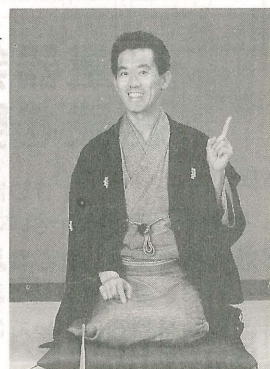
教育改革モニター募集

県庁教育委員会総務課
(☎026-23517423)

国の教育改革に関する意見、要望を聞く「教育改革モニター」を募集します。

上田市文化自主事業

新春寄席
平成11年1月9日(土)



三遊亭楽太郎

午後6時30分開演 (午後6時開場)
上田市文化会館ホール

▷入場料 2,000円 (全席自由)
▷チケット前売所 文化会館、市民会館、教育委員会文化課、市内各公民館、図書館、博物館、琴光堂楽器店、ジャスコ上田店
▷問い合わせ 文化会館 ☎220760

会教育に関する自作の8ミリ映画・ビデオテープの作品を募集します。

▽部門 学校教育部門(小・中学校部門及び高等学校部門)、社会教育部門 ▽応募資格 映像作品の制作を職業としないかた ▽締め切り 平成11年2月1日(月) ▽応募・問い合わせ先 応募方法、作品の条件など詳しくは、長野県視聴覚教育協議会へ

▽応募資格 県内在住の年齢満20歳以上のかた。ただし、次のいずれかに該当するかたは、応募できません。①国會議員及び地方公共団体の議会の議員②常勤の国家公務員及び地方公務員(ただし、校長及び教員は応募できます)③行政相談委員法による行政相談委員 ▽任期 平成11年4月から2年間 ▽応募方法 所定の申込用紙に教育改革に関する意見等を記入 ▽応募期限 平成11年2月4日(木)まで(郵送の場合は、当日消印有効) ▽申込用紙の請求・問い合わせ (〒380-8570) 県庁教育委員会総務課

請求時に、80円切手をはりあって先を明記した返信用封筒(長形3号)を同封してください。



体育課 ☎235105

市民の森 スケート場 ご利用ください 12月23日(水)は無料開放します (入場料のみ無料)

▷営業期間・時間 12月12日(土)から来年2月21日(日)まで(休場日: 12月31日(木)・1月1日(金))・午前9時～午後4時30分 ▷料金 大人 750円・中学生以下 300円・未就学児無料、貸靴1人1回 300円 ※右上の割引券も利用できます ▷問い合わせ 市民の森スケート場☎279396・体育センター☎260823

市民の森スケート場入場割引券 上田市民1人1回に限り200円割引

有効期限 平成11年2月21日(日)まで
上田市

大人
中学生以下
付添人

市民の森スケート場入場割引券 上田市民1人1回に限り200円割引

有効期限 平成11年2月21日(日)まで
上田市

大人
中学生以下
付添人

市民の森スケート場 平成11年1月9日(土) 午前9時～午後4時 当日は入場無料



▷内容

あの感動をもう一度
「長野冬季オリンピック」ハイライトシーンの上映会
とん汁サービス
ジグザグスケートタイムレース
その他楽しいイベントが盛りだくさん

アクアプラザ上田 のお知らせ

年末は12月28日～31日休館、新年は元日から開館します
(元日～3日は午前10時から午後4時30分まで)

■正月三が日のイベント

- ①お年玉プレゼント 先着50人に招待券プレゼント
▽とき 1月1日(金)・2日(土)午前10時～
②新春ノ運だめし 1999年最初の運だめしを○×ゲームとビンゴでチャレンジ
▽とき 1月3日(日) ○×ゲーム午後1時30分～、
ビンゴゲーム午後2時～ ▽対象 ○×ゲーム: 中学生以下
ビンゴ: 高校生以上

■高齢者福祉センター共催高齢者水中運動教室

▷とき 平成11年1月12日～3月30日の毎週火曜日(全12回) 午前11時～11時50分 ▷対象 65歳以上のかた ▷定員 先着35人 ▷参加料 入館料のほかに、保険料 450円とレッスン料 1,000円 ▷申し込み 12月16日(水)～12月27日(日)に電話か窓口へ ▷交通 この教室に参加されるかたは高齢者福祉センターのバス(福寿号)が利用できます。(アクアプラザ上田行きー上田駅温泉口バス停発10時15分・高齢者福祉センター発10時30分、帰りーアクアプラザ上田発センター行き12時45分・センター発上田駅行き13時)

■昼間水中運動教室

※随時受付中、詳しくはアクアプラザ上田まで
▷とき 毎週月曜日、第1・3木曜日 午後2時～

■夜間水中運動教室

▷とき 平成11年1月7日(木)・21日(木)午後7時～7時50分 ▷対象 40代～70代のかた ▷定員 先着20人 ▷参加料 入館料のほかに、レッスン料 100円 ▷申し込み 電話か窓口へ

■夜間水中エアロ教室

▷とき 平成11年1月11日(月)・25日(月)午後7時～7時50分 ▷対象 20代以上のかた ▷定員 先着20人 ▷参加料 入館料のほかに、レッスン料 100円 ▷申し込み 当日受付

■初心者水なれ教室

▷とき 平成11年1月19日～3月9日の毎週火曜日(全8回)、平成11年1月22日～3月12日の毎週金曜日(全8回)、いずれも午後2時～2時50分 ▷定員 各曜日とも、一般コース(59歳以下)10人・高齢者コース(60歳以上)10人(応募人数により、一部変更の場合があります) ▷参加料 入館料のほかに、保険料・キャップ・写真代等 2,000円 ▷申し込み 12月31日(木)(必着)までに、官製はがきに、住所、氏名、年齢、職業、電話番号、現在・過去にかかったことのある病名を記入し、アクアプラザ上田・教室係(〒386-0042 上田市上塩尻623)へ ▷その他 受付終了後に取り消しがあっても参加料の返金はいたしません。

■夜間初心者水なれ教室

▷とき 平成11年1月19日～4月27日の毎週火曜日(全15回) 午後7時～7時50分 ▷定員 先着10人(応募人数により、一部変更の場合があります) ▷参加料 入館料のほかに、保険料・キャップ・写真代等 2,000円 ▷持ち物 参加料、印鑑 ▷申し込み 12月16日(水)～来年1月8日(金)までの月～金曜日午前10時～午後8時(12月24日、28～31日は休館)に窓口へ ▷その他 受付終了後に取り消しがあっても参加料の返金はいたしません。

■マタニティー・スイミング

※随時受付中、詳しくはアクアプラザ上田まで
▷とき 毎週火・金曜日午前11時～11時50分 ▷対象 妊娠16週以上の妊婦さん(主治医の診断書が必要です)

保健ガイド

健康推進課 (TEL238244)

■三種混合予防接種（集団接種）

▷対象者 1期初回：①平成10年1月1日～平成10年3月31日生まれのお子さん ②平成9年12月31日以前の生まれで未接種のお子さん（ただし、7歳6か月未満） 1期追加：①平成7年9月1日～平成8年6月30日生まれで第1期初回終了後12か月以上経過しているお子さん ②平成7年8月31日以前の生まれで第1期初回終了後12か月以上経過しているお子さん（ただし、7歳6か月未満）▷接種方法 1期初回：3～8週間の間隔で3回接種 1期追加：1期初回3回目接種後、12か月～18か月の間に1回接種▷受付時間 午後1時30分～2時10分▷持ち物 母子健康手帳、予診票（赤ちゃん手帳の中に入っていますので体温以外は記入してご持参ください）▷注意事項 ①体温は会場で計り予診票に記入していただきます。②治療中または経過をみている病気がある場合には、主治医に前もって相談し、診断書か意見書をもらってください（当日接種医が参考にして接種の可否を決めますので接種できない場合もあります）。▷その他 駐車場が狭いので対象地区以外での接種はご遠慮ください。▷テレホンガイドうえだ関連情報 TEL258888コードNo.504

■三種混合予防接種日程表

会場	1回目	2回目	3回目	対象地区
中央公民館	1月7日(木)	2月2日(火)	3月2日(火)	東部・南部・中央
上野が丘公民館				神科（岩門・伊勢山は除く）
川辺町会館	1月8日(金)	2月5日(金)	3月5日(金)	川辺
塩田母子センター		2月4日(木)	3月4日(木)	中塩田・西塩田・東塩田・別所
神川地区公民館	1月12日(火)	2月4日(木)	3月4日(木)	神川
西部公民館		2月5日(金)	3月5日(金)	西部・塩尻
城南公民館	1月13日(水)	2月3日(水)	3月3日(水)	城下
川西社会福祉センター				川西・泉田
中央公民館	1月19日(火)	2月16日(火)	3月16日(火)	北部
上野が丘公民館				神科（岩門・伊勢山）・豊殿

■お酒で悩んでいるかた（ご家族）へ

アルコール依存で悩んでいる本人・家族の皆さんお気軽にお出かけください。

▷問い合わせ 健康推進課 (TEL238244)

名称	とき	ところ
東信新生断酒会	毎週火曜日午後7時～9時	勤労者福祉センター
上田断酒会	毎週木曜日午後7時～9時	

1月の乳幼児健康診査・教室

(TEL238244)

▷受付時間 ①乳幼児健康診査（4か月児・10か月児・1歳6か月児・3歳児）…午後1時～2時 ②2歳児教室…午後1時～1時15分▷持ち物 ①乳幼児健康診査…母子健康手帳、健康診査票、バスタオル、おむつ、赤ちゃん手帳、歯ブラシ（1歳6か月児）。4か月・10か月・1歳6か月児は赤ちゃん手帳の中にある健康診査票に記入してお持ちください。3歳児は、健康診査票と視聴覚検査のアンケートをお送りしますので、ご記入のうえ、お持ちください。また、尿検査の容器もお持ちください。②2歳児教室…母子健康手帳、おたずね用紙、歯ブラシ、コップ、おやつ代（実費）、おやつ用はし・スプーン・フォークなどとお皿

■保健センター（市役所南庁舎2階）

健康診査	実施日	生年月日
4か月	1月6日	10.8.16～8.31
	1月26日	10.9.1～9.15
10か月	1月5日	10.2.16～2.28
	1月20日	10.3.1～3.15
1歳6か月	1月7日	9.6.16～6.30
	1月27日	9.7.1～7.15
3歳	1月14日	7.12.1～12.15
	1月28日	7.12.16～12.31
2歳児教室	1月12日	8.10.1～10.15
	1月19日	8.10.16～10.31

川西社会福祉センター（塩田・川西地区のかたのみ）

4か月	1月22日	10.8.16～9.15
10か月		10.2.16～3.15
1歳6か月	1月29日	9.5.16～7.15

■あなたも食生活改善推進員に

食生活改善推進員（食改員）は食を中心とした健康づくりの知識を深め、地域の皆さんに伝えています。食生活改善推進協議会の会員になるための健康教室（5回）を開きます。

▷定員 15名（先着順）▷受講料 1800円（調理材料費・保険料など）▷申し込み 1月14日（木）までに健康推進課（TEL238244）へどうぞ。

■会員になるための健康教室日程表

回	とき	内容	ところ
1	1月28日(木) 9:00～12:00	開講式、ヘルスチェック等	保健センター
2	2月1日(月) 9:30～14:00	食事診断、調理実習等	保健センター
3	2月8日(月) 13:30～16:00	講演、歩行の実際	勤労者体育センター
4	2月17日(水) 9:30～15:00	体力測定、水中ウォーキング等	アクアプラザ上田
5	2月25日(木) 9:30～12:00	まとめ・閉講式	保健センター

『休日・夜間の医療情報』は上田中央消防署(TEL260119)・上田南部消防署(TEL380119)へ問い合わせを。診察可能な医療機関を紹介します。

近代洋風建築の旧宣教師館を会場に

生け花教室



参加者の皆さんの作品

上田リサーチパーク内にある市指定文化財の旧宣教師館を会場に11月28日、クリスマス用の生け花教室を開きました。

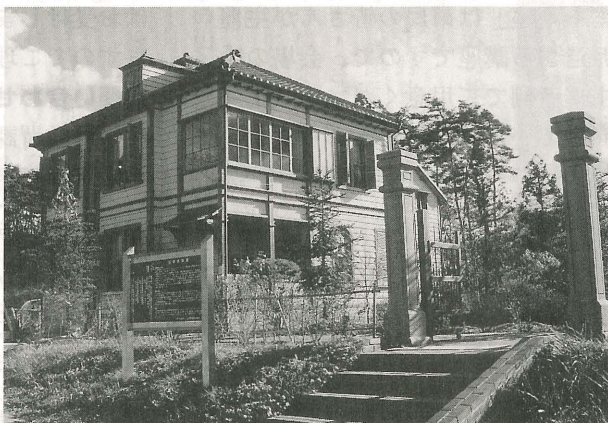
約30人の参加者は「今をいける会会員」の指導のもと、石などの身近な材料を使った生け花に取り組みました。

教育委員会では今年度、旧宣教師館を会場に、リードオルガン・マンドリン・リュート・サックスの演奏会やハーブを楽しむ会など様々な催しを行い、この教室もその一環として開いたものです。

旧宣教師館(上田市指定文化財)

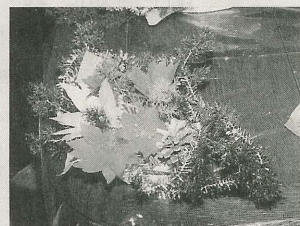
旧宣教師館は、明治37年(1904)カナダ・メソジスト協会の婦人宣教師の住宅として、市内丸堀に建てられました。

この宣教師館は幼稚園教諭養成のための上田^{ほほ}保姆伝習所としても利用されていましたが、昭和15年(1940)戦況の悪化により宣教師が帰国した後は、保姆伝習所^{きょうべん}で教鞭をとった三吉米熊氏のご息子が購入し、住宅兼病院として利用していました。平成5年老朽化により取り壊すところを、上田市が譲り受け、下之郷・上田リサーチパーク内のいにしえの丘公園南側に移築復元をしました。



この建物は、アメリカの木造建築の流れに属し、「アーリー・アメリカン様式」あるいは「アメリカン・コロニアル様式」といわれる西洋館の様式を純粋に保っています。

観覧料一般100円(学生、団体は別料金)で見学できます。



市職員が市民の生涯学習のお手伝い

“出前ときめきのまち講座” 1月から開始

あなたの「知りたい」におこたえします

平成11年1月から「出前ときめきのまち講座」を開始します。この講座は、市が行っている仕事をプログラム化し、皆さんが知りたい、聞きたいと思う内容をプログラムから選んでお申し込みいただくと、担当課の市職員が皆さんのところへ出向いて説明し、学習のお手伝いをするというものです。平成11年1月11日から申し込みを受け付けますので、利用方法をご覧のうえお申し込みください。

■お申し込みできるかた

原則として市内に在住、在勤、在学しているかたで構成された5人以上の団体・グループ等

■講座の利用方法

■講座の計画を立て
次ページのプログラム
から講座内容をお選び
ください。



■申し込みをして
開催したい日の10日
以上前に、生涯学習課
または講座の担当課も
しくは最寄りの社会教
育施設（公民館、図書
館、博物館）へ申し込
んでください。電話で
もけっこうです。

■講座担当課と調整し
た後に
受付後、担当課が申
込者と日時、内容につ
いて打ち合わせをしま
す。

■講座開催！
会場をご用意くださ
い。



■開催時間は？

平日の午前9時から午後9時までの間で2時間以内とします。担当課の業務や派遣する職員の日程などの調整で、ご希望日時に添えない場合もありますのでご了承ください（施設によっては職員の休日が平日の場合もあります）。

■会場は？

「出前ときめきのまち講座」は市民の皆さんが主催し、そこへ市職員を派遣する講座ですので、会場の手配や周知については主催者側でご用意ください（講座によっては施設へ出向いていただくこともあります）。

■講師料は？

無料です。

■開催にあたって

政治、宗教、営利を目的とした催しの場合には職員を派遣できません。また、この講座は市が担当する業務の説明を職員が行い、市民の皆さんの学習活動に役立てることを目的に実施します。説明への質問や意見はお受けしますが、苦情等を受け付ける場とは異なりますのでご理解ください。

■問い合わせ

生涯学習課まで ☎ 5104

わたしの家族

北小学校3年 水野杏子さん

毎月第3日曜日は「家庭の日」
「家庭の日の作文」
優秀作品

わたしの家ぞくは、お父さん、お母さん、お兄ちゃん、わたし、おじいちゃん、おばあちゃんの六人です。
お父さんは、やさしくて、いつも、トランプをいっしょにやってくれます。そして、冬には、スキーを教えてくださいます。
お母さんは、おりょう理が上手です。わたしは、お母さんの、たらこスパゲッティが、大好きです。夏休みには、セ泳ぎを教えてもらいました。お母さんも、わたしと同じようにクロールのいきつぎが苦手です。
お兄ちゃんは、時どき、いじわるな時もあるけれど、やさしいところもあります。スキーに行く時は、わたしのスキーや、にもつを持ってくれます。いつも、やさしいお兄ちゃんだといいなと思います。
おじいちゃんは、金魚を育てています。庭の池で、生まれたたまごから、金魚を育てます。水草をとって来たり、毎日えさをあげたりしています。わたしの教室で、かう金魚も用意してくれました。
おばあちゃんは、お手玉や、あやと

■ 出前ときめきのまち講座 プログラム

No.	講座内容	担当
1	男と女・よりよいパートナー関係を求めて	企画課
2	女性がいいききと働く職場環境づくり	企画課
3	広域連合について ー上田地域広域連合とはどのようなものだろうかー	企画課
4	上田市の総合計画ー第3次上田市総合計画ー	企画課
5	上田地域デジタルアーカイブ ーパソコンで見る上田の過去・現在・未来ー	情報推進課
6	上田市への意見の出し方いろいろ ー市長と語る日・一日行政体験・施設を見る会・市長への手紙など市民の市政参加についてー	秘書課
7	上田市の広報について	秘書課
8	広報紙づくりのノウハウ	秘書課
9	市長と助役の仕事	秘書課
10	国際交流について ー国際交流事業の現状と今後の展望ー	秘書課
11	姉妹都市と友好交流都市について ー鎌倉市・上越市・出石町・中国寧波市ー	秘書課
12	国際交流員と話そう	秘書課
13	上田市の防災対策	総務課
14	上田市の行政改革	総務課
15	上田市の組織と仕事	総務課
16	わかりやすい公文書の書き方	総務課
17	上田市の行政手続きについて	総務課
18	国土利用計画の上田市計画について ー上田市計画の基本構想と土地取引規制についてー	用地調整
19	開発事業についてー開発事業の届出と事務ー	用地調整
20	特定優良賃貸住宅制度について ー建物建設及び家賃補助・入居方法についてー	用地調整
21	市税について	税務課
22	上田市の環境問題について	生活環境課
23	リサイクルリーダー養成講座	環境業務課
24	高脂血症のはなしーあなたの血液は油っぴー	健康推進課
25	心をやむ病氣	健康推進課
26	子どもの予防接種	健康推進課
27	育児のはなしー子どもの心が見えますかー	健康推進課
28	糖尿病を予防する食事の取り方ー糖尿病ってなに？ー	健康推進課
29	子どもの食事ー子どもの適量・おいしさ量ー	健康推進課

No.	講座内容	担当
30	歯無しにならないはなし	健康推進課
31	福祉サービスを上手に利用する方法	健康推進課
32	介護保険制度について	健康推進課
33	市街地活性化講座ー中心市街地の活性化ー	商工課
34	新エネルギービジョンの取り組み	商工課
35	中小企業と融資制度ー融資制度のあらましと活用ー	商工課
36	池波正太郎と上田 ー池波正太郎の上田での足跡と作品紹介ー	街区振興課
37	古都をめぐる会ー古都上田の再発見ー	観光課
38	森の学校ー森林の働きとしくみー	農林課
39	上田市都市景観賞について	景観建築課
40	上田市の上水道事業	上水道課
41	議会のしくみ	議会事務局
42	選挙制度と選挙管理委員会の仕事	選挙管理委員会事務局
43	農業委員会の役割	農業委員会事務局
44	学校給食のみりよく	学校教育課
45	異文化の理解ーAET（英語指導助手）と交流ー	学校教育課
46	生涯学習の推進と社会教育の役割	生涯学習課
47	青少年の育成	生涯学習課
48	人権・同和教育の推進	生涯学習課
49	上田市の文化財	文化課
50	文化事業の開き方ノウハウ	文化課
51	生涯スポーツの推進について	体育課
52	親子で楽しめるレクリエーション・ニュースポーツ	体育課
53	上田市の公民館活動	市内6公民館（※注）
54	上田地域公共図書館情報ネットワークーエコールー	図書館
55	上田城の歴史、展示案内	博物館
56	信濃国分寺と上田市の古代、展示案内	信濃国分寺資料館
57	山本鼎と自由画運動・農民美術、展示案内	山本鼎記念館
58	特製プログラムープログラムにないものでもご要望により調整しますー	生涯学習課

※中央公民館・西部公民館・城南公民館・上野が丘公民館・川西公民館・塩田公民館

りや、おり紙が、上手なので、よく教えてもらいます。わたしは、おばあちゃんのおめづけが大好きです。うめづけの時はしそをもむの手つだいいます。

おじいちゃん、たん生日が八月十五日なので、家ぞくみんなと、おじさんやおばさんといっしょに、おぼんをすごしました。ホテルで、自てん車にのったり、プールで泳いだりして、楽しかったです。小さいとこのめんどうも見ました。おじいちゃんや、おばあちゃんには、いつまでも元気でいてほしいです。

六月に、お母さんが、足のケガをしてしまいました。その時には、家ぞくみんながとても心配しました。わたしは、くすりやさんに、シップぐすりを買に行きました。一人だけで買い物したのは、はじめてでした。お母さんに「ごはんをはこんだり、動くいすで、トイレに、つれていったりしました。とてもいたそうで、かわいそうだと思いました。わたしは、お母さんのかわりに、せんたく物を、ほしたり、とりこんだりしました。ごはんは、おばあちゃんが、作ってくれました。

お母さんが歩けるようになった時は、家ぞくみんなが、ほっとしました。これからも、みんなが元気で行けるように、お正月に、じんじゃに行っておまいりする時は、「家ぞくみんなが病氣やケガをしませんように」と、おいのりする事に決めました。

差別撤廃と人権擁護に関する 上田市条例、制定される

— 差別のない明るい上田市の実現に向けて —



ご存じですか。上田市では去る9月の定例市議会において、「上田市差別撤廃と人権擁護に関する条例」が制定され、10月1日から施行されています。

なぜ市条例が制定されたのでしょうか。

「世界人権宣言」が国連で採択されてから50周年を迎えて、世界中ですべての人の人権が尊重される人権社会の実現に向けて、様々な取り組みがなされています。

上田市でも来たるべき21世紀にふさわしい、一人一人が大切にされる住みよいまちづくりを進めようという、大勢の市民の皆さんの願いが、このようなかたちになりました。条例制定の意義をご理解いただき、「誰もが大切にされ、誰もが笑顔で暮らせる、人権尊重のまち、上田市」を、市民皆で築きあげていきましょう。

条例の内容（抜粋）は下記のとおりです。

上田市差別撤廃と人権擁護に関する条例（抜粋）

- 第1条（目的）** この条例は、すべての国民に基本的人権の享有を保障し、法の下での平等を定める日本国憲法の理念にのっとり、部落差別をはじめとするあらゆる差別をなくし、すべての市民の人権の擁護を図り、もって差別のない明るい上田市の実現に寄与することを目的とする。
- 第2条（市の責務）** 市長は、前条の目的を達成するため、必要な施策を積極的に推進するとともに、行政のすべての分野において市民の人権意識の高揚に努めるものとする。
- 第3条（市民の責務）** 市民は、常に人権意識の高揚に努め、相互に基本的人権を尊重し、人権擁護に関する施策に協力するとともに、自らも人権侵害に関する行為をしないように努めなければならない。
- 第4条（教育及び啓発活動の充実）** 市長は、国、県及び関係団体と連携し、市民の人権尊重の精神及び人権意識の高揚を図るための人権に関する教育及び啓発活動を積極的に推進するものとする。
- 第5条（実態調査等の実施）** 市長は、第1条の目的を達成するための施策の推進に反映するため、必要に応じ、実態調査等を行うものとする。
- 第6条（人権救済活動の推進）** 市長は、市民が人権侵害に関する行為をされたと認められるときは、当該市民に対し、人権救済に関する必要な指導及び助言を行うことができる。
- 第7条（審議会）** 市長の諮問に応じ、あらゆる差別撤廃と人権擁護に関する重要事項を調査審議するため、上田市差別撤廃人権擁護審議会（以下「審議会」という。）を置く。

—— 以下 略 ——

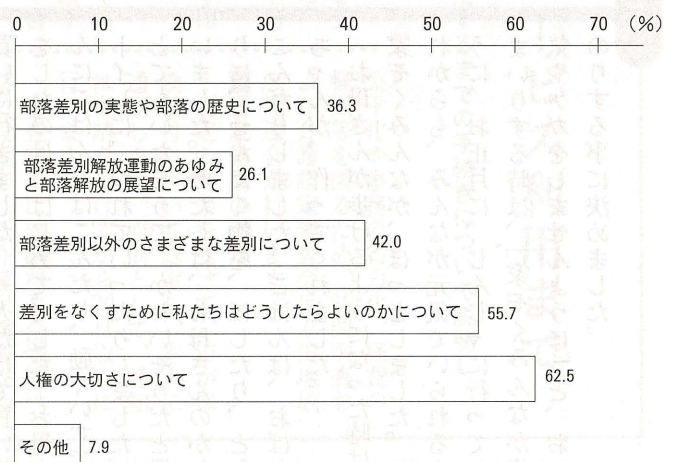
市民意識の高まりと広がり

昨年の11月に行われた市民意識調査によると「同和問題や人権問題に関することで、今後もっと学びたいと思いますか。」という問いに対し、大いに学びたいと思う人とある程度は学びたいと思う人を合わせると51.2%で、過半数に達しました。ちなみに平成3年に行われた前回の結果は48.7%でした。

また「どんなことをもっと学びたいか」という問いには右表のような結果となりました。

「人権の大切さ」や「差別をなくすためにどうしたらよいか」等、人権に対する市民の関心が高まってきていることがうかがわれます。

〈同和問題や人権問題で学びたいこと〉



地域学講座「わがまち上田」 介護保険をテーマに開かれました

中央公民館主催の地域学講座「わがまち上田」では11月25日、「介護保険の現場から」と題し、



実際に福祉サービスに携わっている社協ホームヘルパー、デイサービスセンター看護婦、老人ホーム施設長を迎え、長野大学助教授をコーディネーターに、介護保険が導入されるにあたっての現状と課題について話していただきました。この講座には約50人が参加し、参加者からは、現在の福祉サービスがどう変わるのかといったいくつかの質問が出されました。

この地域学講座は、地域の現状や課題を学びながらこれからの上田を考える目的で開催され、市民スタッフが企画から運営まで支えています。

教育委員会の 動き

11月定例会

11月5日(木)開催した11月定例会の主な内容は、次のとおりです。

審議事項

一 成人式の開催について
平成11年成人式の実施について協議し、5会場に分散し

て開催することとしました。
二 上田市指定文化財の指定について

上田市文化財保護審議会の答申を受け、審議した結果、「鴻の巣」を指定しました。
三 上田市指定文化財候補物件の諮問について

上田市文化財保護審議会に諮問する候補物件について、協議しました。

『上田市誌』 編さんだより(35)

市制施行80周年にはこんな本
を刊行する予定です。

歴史編 (1) 「上田盆地のあけぼの」

市誌編さん室 電話 259741

来年の市制80周年に刊行される『上田市誌』は、全部で6冊ですが、そのうち歴史編は、第1分冊の「上田盆地のあけぼの」が発刊になります。

「上田盆地のあけぼの」では、私たちの上田市に、初めて人が住みつくようになったころは、どんな様子だったのかを書き表すことをねらいとしています。私たちの祖先が、主として石で作った道具類だけを使って生活していた時代を旧石器時代、そこへ土器を作ることを覚え、表に縄目や竹の管などで模様を

つけた厚手の土器を焼いて用いるようになった時代を縄文時代とよんでいます。「上田盆地のあけぼの」には、旧石器・縄文の両方の時代が含まれています。和田村の男女倉、長門町の鷹山、真田町の菅平は旧石器時代の遺跡や遺物がある所としてよく知られていますが、上田市中には旧石器時代の遺跡が見つかったのでしょうか。

つき、骨格、かみ合わせ、虫歯から病気になるの情報が得られます。

発掘が、戦前に全くなかったわけではありませんが、戦後盛んに行われるようになって、考古学的な研究がたいへん進みました。上田市でも、発掘された遺跡はたいへんな数にのぼります。

写真3は、やはり八千原遺跡で77の住居址が見つかったうちのC6号住居址と名づけられた珍しい敷石住居です。昔の手鏡に似た形をしており、大きな石の間に小さな石を敷き詰め、周りにも、平らな石を立て並べてあります。どんな家が建てられどんな暮らしをしていたのでしょうか。

写真1は、国立長野病院新築工事用地の発掘の際に、土の中に埋まっていた縄文人の骨の姿です。ひざを折り曲げて葬っています。この骨と、日本各地から出土した縄文人の骨とを分析して4〜5千年前の縄文人の顔

「上田盆地のあけぼの」と題したこの本は、上田盆地の夜明けの時代を、写真や図を多用して、やさしく、おもしろく語っています。

『上田市誌』

予約募集受付中
すでにお配りしたパンフレットでお申し込みください。

第1次受付の締め切りは、1月20日です。



写真1 発掘された縄文時代人骨



写真2 八千原遺跡出土の土器



写真3 同上敷石住居の遺構

投稿先／〒386-0025 上田市天神 2-4-74

上田市教育委員会「教育うえだ」係

投稿方法／はがきに短歌・俳句・川柳の別を明記し、氏名・自治会名をご記入のうえ毎月18日までに投かんしてください。

今月の投稿数

短歌・151首、俳句・124句

川柳・91句、計・366作品

文芸

短歌

宮崎 盛登選

入選

小牧 宮島 正

須磨の浦ゆき交ふ船の水脈白く秋
 ゆく日差しに淡く光れり

石神 関 清人

天草の五橋うるわし殉教のしるし
 を残し長く連なる

福田 鈴木 昌尚

北国は明日は氷雨かまた雪か子の
 赴任地の天気図に見入る

佳作

中村 上原 はな

秋深み隣家は転居し夕ぐれて点ら
 ぬ見ればただに寂しも

大屋 竹内 昌子

リハビリの友の顔々浮びきて鹿教
 湯の里の紅葉悲しも

下小島 堀内けい子

晩秋の日差しを浴びてくれないの
 りんご穫りする家族総出で

馬場町 武井 宏雄

娘に添われかつての勇者足萎えて
 戦友会に遅参を詫びる

北大手 安藤 洋子

木犀香り夜の静けさに漂えり亡き
 母の星いづこと仰ぐ

緑が丘 津林 清司

七輪に秋刀魚を焼いてくれし母秋

の日暮れはまして思ほゆ

越戸 羽生田めぐ美

縁にかけ道草の子の帰り待つ子育
 ての本読みかえしつつ

小泉 間島 百江

園児等の鼓笛楽隊勇ましく銀の帽
 子は日に輝きて

平井寺 林 房枝

山峡の道わけゆけば撓みたる尾花
 は吾の頬を撫ぜるも

手塚 池田 五郎

障害と年輪足を奪ひけり電療よし
 と通ひゆく日々

大屋 山本功四郎

夏枯れし庭に球根埋めてゆくかた
 すみにおそ咲きの白き鉄線

下紺屋町 石倉か津子

朝々を目ざましのごとわが猫は餌
 をねだりて枕辺に鳴く

神畑 近藤 雅

赤彦の墓の山道に振りむけば湖ひ
 ろびろと秋陽かがよう

中之条 片山 貞子

シベリヤより帰りし夫と結ばれて
 月日は流れ五十年を経つ

(評) 旅の歌は独りよがりになりや

すいが宮島氏、関氏の作品はゆき届
 いた写生が生きている。鈴木氏は親

が子を思う情愛が暖かく偲ばれる。

選者詠
 縁先をよぎりゆく猫と視線合ふ野

良に生きゐるきびしき眼

俳句

矢島 渚男選

入選

小牧 片岡 てつ

祝ひごとあるかのやうに山紅葉
 御所 竹内みさお

保野 清水ゆき子

棗の実穂やかな日の続きをり
 小春日や歯ブラシまでも庭へ出す

浦野 小林 信宏

起こされて稲架に括らる案山子か
 な

佳作

山口 角地 好子

息はずませ登りし坂の紅葉かな
 小泉 川瀬とよ子

東前山 守 史

盆栽を誉め大根を貰いけり
 こんなところにいるのか虫の声細く

岩下 尾沢袈裟信

流れゆく時を厭わぬ菊師かな
 小泉 木村 シモ

馬場町 武井 宏雄

夜の間山を包んで時雨くる
 柿もぎに背高き婿の呼び出され

築地 倉澤 昭夫

楽しめり色なき風に歩をゆるめ
 中之条 神原 晴一

明日行くと決めたり秋晴期待して

住吉が丘 布施 ちよ

軒下に昔をしのぶ吊し柿

選者吟

月明のとほくと話す桂の木

川柳

山崎 鮮紅選

入選

西脇 中沢 希余

重宝に使われている老いの幸
 何気なく吐いた言葉に秋さみし

愛宕町 中井比奈江

ひとはねをした身軽さで稲架かけ
 る

馬場町 武井 宏雄

もて余す暇にあらねど日日奉仕
 八木沢 池田 芳正

母と言う一字が家庭を守る神

収穫の量にはふれず祝う秋
 下郷 戸兵 和人

新幹線旅の風情は遠くなり

胸襟を開き余生の道広げ
 中村 佐藤たかこ

下紺屋町 小島 寛

母の鈴やさしく鳴って目が覚める
 長島 真砂みち子

腕角力親はこつそり力抜き

腕角力親はこつそり力抜き